

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 テノックス
 コード番号 1905 URL <http://www.tenox.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 徳永 克次
 (氏名) 金丸 英二

TEL 03-3582-1873

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,922	9.2	△326	—	△287	—	△236	—
23年3月期第2四半期	8,170	△15.3	△515	—	△509	—	△325	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △321百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △437百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△35.46	—
23年3月期第2四半期	△48.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,651	7,377	46.8
23年3月期	14,542	7,751	52.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,321百万円 23年3月期 7,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	15.5	△140	—	△120	—	△60	—	△8.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,694,080 株	23年3月期	7,694,080 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,023,428 株	23年3月期	1,023,428 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	6,670,652 株	23年3月期2Q	6,671,072 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 平成23年8月9日公表の業績予想は、平成23年11月9日に修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3 . 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4 . 補足情報	8
(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況であることに加え、欧州の金融不安や米国経済の先行き懸念による急激な円高および株価下落が進むなど、先行きは不透明感を増しております。

当社グループの主要な事業が属する建設業界におきましても、公共工事の減少が続いていることに加え、民間建設工事においても住宅着工件数には回復の動きがみられるものの、景気の先行き不透明感から設備投資も低水準にとどまっており、依然として厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、建設事業においては厳しい受注競争にさらされていることにより、売上高が減少したものの、建設資材販売事業においては大型工事への資材販売が寄与したことで89億22百万円（前年同期比9.2%増）となりました。

また、利益につきましては、工事原価を中心とした経費削減を引き続き行っているものの、厳しい受注競争による売上高の減少や受注単価の下落により営業損失は3億26百万円（前年同期は5億15百万円の損失）、経常損失は2億87百万円（前年同期は5億9百万円の損失）、四半期純損失は2億36百万円（前年同期は3億25百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億9百万円増加し、156億51百万円となりました。これは主に未収入金が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億83百万円増加し、82億74百万円となりました。これは主に支払手形・工事未払金等が増加したことによるものであります。また、純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ3億74百万円減少し、73億77百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、今後も当社グループをとりまく経営環境は引き続き厳しい状況で推移するものと思われるため、平成23年8月9日に発表した連結業績予想を修正しております。

詳細は、平成23年11月9日に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,247,490	5,292,586
受取手形・完成工事未収入金等	3,831,941	4,078,915
未成工事支出金等	489,216	605,315
未収入金	1,118,335	2,144,257
その他	361,948	232,926
貸倒引当金	44,711	54,853
流動資産合計	11,004,220	12,299,147
固定資産		
有形固定資産	2,718,461	2,544,344
無形固定資産	25,441	26,044
投資その他の資産		
その他	946,592	909,876
貸倒引当金	132,384	107,882
投資損失引当金	19,954	19,954
投資その他の資産合計	794,252	782,039
固定資産合計	3,538,155	3,352,427
資産合計	14,542,376	15,651,575

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,346,565	4,862,127
短期借入金	299,730	400,000
1年内返済予定の長期借入金	272,784	276,855
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	39,625	10,055
未成工事受入金	47,000	73,531
引当金	124,919	84,908
その他	723,103	594,533
流動負債合計	4,873,729	6,322,011
固定負債		
社債	70,000	60,000
長期借入金	504,777	620,892
退職給付引当金	604,143	629,726
役員退職慰労引当金	88,500	65,600
その他	649,578	576,308
固定負債合計	1,916,998	1,952,527
負債合計	6,790,728	8,274,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710,900	1,710,900
資本剰余金	2,330,219	2,330,219
利益剰余金	3,925,486	3,635,591
自己株式	358,672	358,672
株主資本合計	7,607,933	7,318,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,195	3,571
その他の包括利益累計額合計	7,195	3,571
少数株主持分	136,518	55,426
純資産合計	7,751,647	7,377,036
負債純資産合計	14,542,376	15,651,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,170,291	8,922,304
売上原価	7,604,147	8,281,645
売上総利益	566,144	640,658
販売費及び一般管理費	1,081,966	966,852
営業損失()	515,821	326,193
営業外収益		
受取利息	6,655	3,820
受取配当金	4,886	4,764
仕入割引	3,885	3,112
受取賃貸料	2,599	2,831
保険返戻金	13,367	20,344
物品売却益	3,280	3,409
その他	4,629	11,288
営業外収益合計	39,303	49,572
営業外費用		
支払利息	5,847	8,475
売上割引	1,021	842
為替差損	21,545	-
貸倒引当金繰入額	577	1,538
その他	3,661	224
営業外費用合計	32,654	11,080
経常損失()	509,172	287,701
特別利益		
固定資産売却益	62,786	17,727
貸倒引当金戻入額	78	-
特別利益合計	62,864	17,727
特別損失		
固定資産処分損	1,367	3,514
投資有価証券評価損	114,407	-
減損損失	23,960	-
特別損失合計	139,735	3,514
税金等調整前四半期純損失()	586,043	273,488
法人税等	156,209	64,845
法人税等還付税額	-	20,711
少数株主損益調整前四半期純損失()	429,833	317,622
少数株主損失()	104,205	81,092
四半期純損失()	325,628	236,529

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	429,833	317,622
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	7,716	3,624
その他の包括利益合計	7,716	3,624
四半期包括利益	437,549	321,246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333,344	240,154
少数株主に係る四半期包括利益	104,205	81,092

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注高・売上高・受注残高内訳表

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
建設事業	7,646,726	3,558,054
土木建築コンサルティング全般等事業	-	-
報告セグメント計	7,646,726	3,558,054
その他	45,421	10,470
合計	7,692,148	3,568,524

（注）当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

売上高

セグメントの名称	金額（千円）
建設事業	8,095,467
土木建築コンサルティング全般等事業	39,872
報告セグメント計	8,135,339
その他	34,951
合計	8,170,291

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

受注高・受注残高

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
建設事業	8,528,466	3,676,229
土木建築コンサルティング全般等事業	-	-
建設資材販売事業	143,189	33,655
合計	8,671,656	3,709,885

（注）当連結企業集団では土木建築コンサルティング全般等事業は受注生産を行っておりませんので、同事業については受注高及び受注残高の記載を省略しております。

売上高

セグメントの名称	金額（千円）
建設事業	7,808,678
土木建築コンサルティング全般等事業	74,005
建設資材販売事業	1,039,620
合計	8,922,304

前第2四半期連結累計期間では、「建設資材販売事業」は「その他」の区分に含めておりましたが、前第3四半期連結会計期間において、「建設資材販売事業」のセグメント利益の絶対値がセグメント損失の生じているセグメントのセグメント損失の合計額の絶対値の10%以上であったため、前第3四半期連結会計期間より「建設資材販売事業」として区分表示しております。